

袋井市労働者福祉センター サンライフ袋井

をご利用ください。

☎ サンライフ袋井 ☎43-5051



■上田町に移転した サンライフ袋井

市労働者福祉センター「サンライフ袋井」は、労働者の雇用促進と福祉の向上を目的に設置された施設です。

昨年4月1日に、上山梨から上田町の勤労青少年ホーム内へと移転。本年3月31日をもって閉館となつた勤労青少年ホームの業務を引き継ぎ、4月1日からはサンライフ袋井が、青少年から中高年齢層まで、幅広い労働者の雇用促進と福祉の向上を図る新しい労働者福祉施設として運営されています。

■こんなサービスを 行っています

①内職相談の開催

サンライフ袋井では、内職相談を定期的に開催。内職に関する相談などに、適切なアドバイスをを行っています。



また、館内の図書コーナーには就職関連書籍や求人情報誌を用意。自由に読むことができ、貸し出しも行っています。



図書コーナー

②各種講座の開催

スポーツや教養、実用向けなどの各種講座を前期(春夏)と後期(秋冬)に分けて開催しています。参加者の募集は、広報ふくろいへの掲載や市内公共施設などに置く案内チラシを通して行なっています(前期・後期以外にも、講座の実施や受講生を募集する場合があります)。



エアロビック講座の様子

③施設の貸し出し

施設内の会議室や軽運動室、調理実習室などは、個人・企業を問わず、ごなたでも利用できます。会議や研修会、サークル活動などに、是非ご利用ください。 ※物品販売など営利目的での使用はできません。

＜無料で使用できる施設＞

- ・図書コーナー
- ・軽運動室(定員30名)
- ・調理実習室(定員25名)
- ・茶室(定員10名)
- ・和室(定員20名)
- ・会議室(定員15名)
- ・相談室(定員10名)

＜有料で貸し出ししている施設＞

- ・軽運動室(定員30名)
- ・調理実習室(定員25名)
- ・茶室(定員10名)
- ・和室(定員20名)
- ・会議室(定員15名)
- ・相談室(定員10名)

◇使用料は、施設や利用する時間帯(午前・午後・夜間・全日)により異なります。詳しくは、お問い合わせください。



調理実習室

軽運動室

■袋井市労働者福祉センター サンライフ袋井

所 袋井市上田町267-15
開館時間 午前9時～午後9時30分
休館日 日曜日、年末年始



☎ サンライフ袋井

43-5051

心ゆたかな人づくりに向けて 徳育推進「袋井モデル」を 策定しています



市では、心ゆたかな人を育てるため、思いやりの心や規範意識を育む「徳育」を学校や地域、家庭で展開していきます。 ☎教育企画課企画室 ☎ 23-9247

■ 徳育推進全体構想(案)

袋井市には、市内各地に脈々と流れる「報徳の精神」や東海道の宿場町のにぎわいと交流の中で生まれた「おもてなしの心」などがあり、長い歴史や人々の生活の中で時間を掛けて培われてきた気風があります。

市では、心ゆたかな人づくりのためのキーワードを「おもてなしの心」と「感謝の心」とし、この2つの精神を軸とした「心ゆたかな人」を育てるため、徳育を通して、人づくりに取り組んでいきます。

学校・地域・家庭がそれぞれ果たすべき役割を意識して、「一徳運動」に継続的に取り組む市独自の徳育推進システムを「袋井モデル」として、7月に開催する人づくり講演会で提案していきます。

徳育推進「人づくり講演会」

日時 7月4日(土) 午後1時30分～
3時30分(午後1時開場)

場所 月見の里学遊館うさぎホール

講師 長谷川真知子さん(浜松大学国際経済学部教授)

定員 380人(先着順)

◇入場無料、申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

☎教育企画課企画室 ☎ 23-9247

徳のある
市民像

「思いやりの心」「自分を律する心」「郷土や自然を愛する心」を備えた
人のために 何かができる 心ゆたかな人



感謝とおもてなしの心で「一徳運動」を推進します

学校



一校(園)一徳運動

各園、学校ごとにテーマを決めて、全教育活動を通じて心の教育を推進します。

学校では
集団生活を送るうえでの
ルールを身に付けます

地域



地域の一徳運動 (一館一徳、地域一徳など)

公民館、自治会、会社など、実態に即して、人と人、人と自然の関わりの中で心を育てる活動を推進します。

地域では
人や自然を大切にする心や、
社会に貢献しようとする
心を育てます

家庭



一家一徳運動 (わが家の家訓)

家族みんなが取り組む約束(家訓)を決め、継続して取り組むことで、基本的な生活習慣を身に付けます。

家庭では
人として生きていくための
基礎を身に付けます